

2 月 の お す す め 本

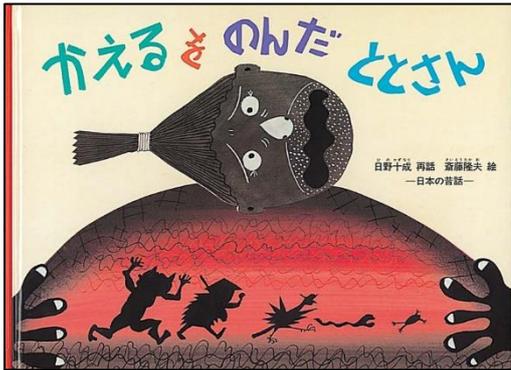


がつ にち せつぶん
2月3日は節分!



おにはそと ふくほうち♪

『 かえるをのんだととさん にほん むかしぼなし 日本の昔話 』



ひの かずなり/さいわい さいとう たかあき/え
白野 十成/再話, 斎藤 隆夫/絵
みくいんかんしよてん ねんほっこう
福音館書店 E/サ 2008年発行

あるところに、仲の良いととさんとかかさんが住んでいました。
お腹が痛くなったととさんは、かかさんに言われ、お寺の和尚さま
の元へ向かいます。和尚さまから原因はお腹の中にある虫のせい
なので、かえるを飲むと良いと言われたととさんは…。



『 それからのおにがしま 』

かわさき ひろし/さく, くにまつ エリカ/え
川崎 洋/さく, 國松 エリカ/え
いわさきしよてん ねんほっこう
岩崎書店 E/ク 2004年発行



むかしむかしあるところに…桃太郎一行に負けて
しまっすっかり大人しくなった鬼たちがいました。
かれはしま た べられた こや どんどん運び込まれ、
傷を癒していました。つきひが経ち、そんな鬼ヶ島に
わた ぶね かよ 渡り船が通うように。最初にやってきたのは村の
子どもたちで…。

おにたいじ お あと はなし
鬼退治が終わった後、それからのお話。



『 まめまきこびとのおはなし 』

まつい のいこ/さく
まつい のいこ/さく
どうしんしゃ ねんほっこう
童心社 E/マ 1986年発行



せつぶんのよる。まめまきこびとは焙烙で、豆まき用の
まめを炒っています。明日は立春。節分は春の訪れです。
「まめまきの まめ ちょうだい」と色々なともだちが
やって来ます。まめまきこびとは、みんなにまめをわけて
あげますが、全部まめをまき終わった後オニが現れて…。